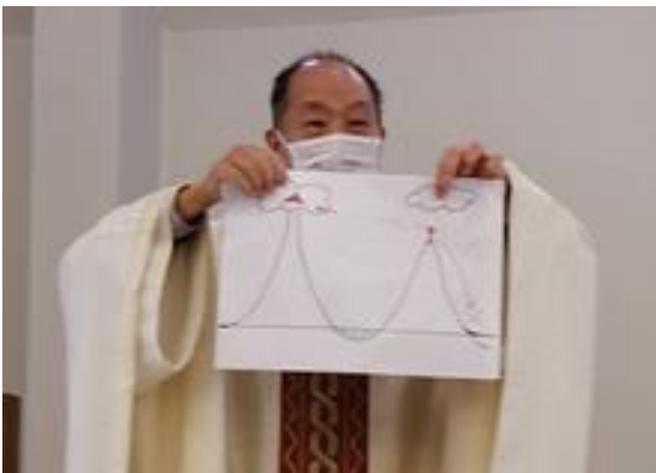


## 11月21日 子どもと共にささげるミサ&七五三のお祝い

やわらかい日差しの中、12人の子供たちと家族、昌川神父様、リーダー、総勢30人が集まりました。この日は「王であるキリスト」の日曜日。「王様はだれ?どんな人?」司祭は子供たちに問いかけられました。この世で一番大切なものは「いのち」。子供が生まれてくる限り神様はこの世を守られる。子供を愛し守るため、神様は親を用意される。キリストにマリア様を用意されたように。さらに二つの山が描かれた絵を見せて、「王である神様のおられる山に登りましょう、富の王のいる山ではなく。」と話されました。



### ミサ当日の様子

写真撮影 Se.M.

#### 七五三の祝福。

祭壇の前にならんだ12人のかわいい子供たち。少し緊張して、興奮して。司祭から聖水、祝福を受け、お祝いに「ロザリオのいのり」の本をもらい喜びで輝いていました。おめでとう、子供たち。神様のおられる山にいっしょに登ろうね！ 育てていらっしゃるご両親への大きな拍手もあり、とても和やかな幸せに包まれたミサでした。コロナ感染者の減少傾向下にあっても、予断を許さない中、月一回の子供ミサ、オンライン日曜学校、幼い方の入会など、惜しまぬ愛情を注いでくださった神父様、リーダー方に感謝申し上げます。

カトリック香里教会信徒 Se.M.